

児童館 こどものひろば



誕生カード

蝉しぐれ……蝉が多く鳴きたてる様、藤沢周平の同名の小説がドラマ化、映画化され、思いつづけることが新鮮なこととして注目されました。

児童館の幼児教室では子どもたちのお誕生会に手作りのプレゼントを渡していますが、その1つに「○○ちゃんのおたんじょうび」カードがあります。ママからプレゼントをもらったたり、児童館で遊んだり、家族みんなでお祝いをしたりする誕生日の1日を物語にして写真を貼ったカードです。ストーリーは児童館で考えましたが、原稿は保護者が書きます。生まれた時の様子や名前に込めた思い、大きくなった子どもと一緒に楽しみたいことなど、その子にあうようにアレンジして原稿を書いてもらいました。内容はいろいろですが子どもを大切に思う、しっかり育てて欲しいという思いが原稿からもやはり感じられました。そして、その思いは原稿を書いたただけではなく、これからも折に触れ思い出されるだろ

うと思えます。

夏本番で蝉の音が暑さを増します。夏休みで子どもは家庭で過ごすことの多い毎日です。子どもへの思いをどう伝えますか

ふしぎ発見

6月12日、南児童館の「ふしぎ発見」で牛乳瓶に吸い込まれるゆで卵を幼児や小学生など16名が参加し観察しました。牛乳瓶にゆっくりゆっくり吸い込まれていく卵に目がくぎ付けになりましたが、目に見えない力を具体的な現象で観察できました。



絵本の読み聞かせ

6月28日の午前、西児童館で幼児の親子8組が参加し絵本の読み聞かせが行われました。今年度から月1回開催しますが今回は3冊の絵本を読みました。

簡単な手遊びをしたり、朗読のバックに音楽を流したりと楽しめることを心がけていますが、幼児はいつしようにけんめい聞いていました。



8月の行事予定

・西児童館	☎(84)2321
クラフト遊び	3日(木)
スライム作り	9日(水)
輪投げ大会	11日(金)
夏休み工作(風船車)	18日(金)
豆つかみに挑戦	22日(火)
絵本の読み聞かせ	23日(水)
・南児童館	☎(84)3456
お楽しみ会	3日(木)
館長のザッツ?	8日(火)
ボーリング&	
カーリング大会	23日(水)
エアホッケー大会	29日(火)

学校コーナー

自然とのふれあいを通して

五霞西小学校

「うわ!ぐちゅぐちゅだ。気持ちいい。」

これが第一声でした。みんな喜んでいました。驚きでした。

5年生の田植えです。PTA役員の方のご協力のおかげで、校内に「田んぼ」ができました。

子どもたちが嫌がるのではと役員の方と心配していました。それがこんなに喜ぶとは。子どもたちは、自然と遊ぶことがこんなに大好きなのです。

今年の西小学校には自然が一杯です。

数年前に作られた自然観察池(池丸くん)は、金魚が増えてしままい、メダカが姿を消してしまいました。自然の生き物が共生できるようにと金魚を噴水池に移動しました。5年生の男子が朝や放課後に協力してくれました。大人が予想できないアイデアが沢山ありました。自然と関わる中で、子どもたちは知恵を出し合い仕事をやり遂げました。教わることなく自分たちで学んだのだと思います。



また、オオムラサキ(蝶)の飼育も観察小屋の中で進めています。今年は例年になく不調でその美しい姿は数羽しか見ることができませんでした。残念です。子どもたちは昆虫が大好きです。カブトやクワガタを虫籠に入れて持つてくる子どもも毎年います。今年はカブトムシの幼虫とサナギを保護者の方から頂き、飼育小屋で成虫に成るのを楽しみにしているところです。さらに、今年はPTA役員の方のおかげで、校内の学習農園が例年になく充実しています。各学年の子どもたちが手入れをし収穫もしています。毎日、直に野菜に手を触れたり、草取りをしたりすることを通して、子どもたちは「育てる」ことを学びつつあると思います。手を加えてこそ自然は守ることができ。放置していたのでは自然は壊れてしまいます。5年生の「九十九里体験学習」も、単なる校外行事ととらえるのではなく、普段の自然との交流の発展として子どもたちが楽しめたなら、その教育的価値は更に高まると考えます。子どもたちは胸をワクワクさせてその日を待っています。